

超促進耐光性試験機について

山梨県産業技術センター

超促進耐光性試験機は、製品の品質劣化に主に作用する紫外域(300-400nm)の放射照度が強いメタルハライドランプを光源とする耐候(光)性試験機です。旧来の耐候性試験機(サンシャインカーボンアーク灯式やキセノン方式の耐候性試験機)よりも高促進倍率の劣化促進試験を行うことができます。さらに温湿度の制御、降雨を想定した環境下での耐候性試験も可能です。プラスチックをはじめ、各種素材の研究開発、品質管理を効率的に行うことができます。本研修会では新規に導入した超促進耐光性試験機的主要仕様や試験事例を紹介します。

- 日 時：平成31年2月8日(金) 16:30~17:00
- 場 所：山梨県産業技術センター 富士技術支援センター
研究開発試験棟 共同研究エリア1, 2
試験棟 環境研究室
- 講 師：富士技術支援センター 機械電子技術部 機械電子科 尾形正岐
- 参 加 料：無料
- 申込方法：①申込書をFAX送信 ②電子メール ③電話

※お問い合わせ

山梨県産業技術センター 富士技術支援センター 機械電子技術部 機械電子科 尾形
TEL:0555-22-2100 E-mail:yitc-fit02@pref.yamanashi.lg.jp
FAX:0555-23-6671 〒403-0004 山梨県富士吉田市下吉田6-16-2

新規導入設備研修会 申込書 (このまま FAX 送信してください)

会 社 名 : _____
所 在 地 : _____
電 話 番 号 : _____

【参加される方の情報】

部 署 名	氏 名	メー ル ア ド レ ス